

大いに誇りを持って邁進しよう

—セメント業界賀詞交歓会を開催

セメント協会は1月8日、東京・千代田区のパレスホテルでセメント・コンクリート関係者および官庁、学校、建設業、報道関係者ら760名を集め、セメント業界賀詞交歓会を開催した。

冒頭、開会の挨拶に立った関根福一会長は、昨年末の第三次安倍政権発足に触れ、これで対外的に日本が安定していることを示し、長期安定政権として今後の実行力を期待した。セメントの需要については、「残念ながら対前年比割れになりそうだ」としながらも「人手不足や人件費高騰の影響で工事物件の一部先送りといった不安定要素はあるものの、仕事がなくなっているわけではなく、悲観的に考えることはない」と述べ、「今年は東北の復興に加え、豊洲新市場、東京オリンピック・パラリンピックなどの工事が立ち上がり、これにリニアが控えている。比較的堅調に推移すると見られ、業界をあげて引き続き安定生産・安定供給に努めていきたい」と決意を表した。



関根会長

また、昨年の広島市北部の土砂災害を引き合いに、土砂災害危険箇所が全国で52万か所あり、これらへの対策が急務であること、また地震への備え、大雨の脅威などから国民の生命・財産を守るインフラ整備は「次世代への投資である」と語った。重ねて老朽化したインフラの点検・整備の現状から、これらに欠くことのできないセメント・コンクリートの存在を示し、前政権により瞬発力を失った建設業が再び活力を取り戻す必要性を説いた。

最後に廃棄物・副産物の多くを受け入れているセメント産業の現状を説明、「究極のリサイクル産業と捉えていただきたい」とアピールした。そのうえで「業界で働く者はこれらのことを大いに誇りに思っ

て邁進してまいりましょう」と訴え、より魅力を持った業界にすべく自ら「もっともっと実態を知っていただき、実現のために汗をかいて行きたい」と決意を述べた。

続いて来賓として経済産業省・小川誠大臣官房審議官と国土交通省・中神陽一大臣官房技術参事官から次のような挨拶をいただいた。小川審議官は「エネルギーと食料の大半を輸入に頼らざるを得ない中で、稼ぎ頭である製造業の競争力を強めていかなければならない。そのために税率の軽減や補助金の拡充などを来年度予算に盛り込んだ。これらを生かして日本経済の発展に貢献していただきたい」と語り、とくにセメント業界に対しては「引き続きセメントの安定供給・質の確保に取り組んで欲しい」と期待を述べた。

一方、中神参事官は、「笹子トンネル事故に端を発した老朽化対策」「南海トラフ地震・首都直下型地震に備えるための国土強靱化、防災・減災」「地方の復活活性化に取り組む地方創生」の3点を踏ま



小川審議官



中神参事官



宮川教授



え、昨年7月に発表した「国土のグランドデザイン2050」からこれからの国土のあり方を紹介した。そのうえで「インフラ整備の“米”といえるセメントの安定供給・品質管理がますます重要になって来る」と結んだ。

最後に、乾杯の音頭に立った京都大学大学院・宮川豊章教授は、挨拶の中で米国の著名なジャズピアニスト、セロニアス・モンクの名曲“ストレート・ノー・チェイサー”を例えにブレンドされたウイス

キーと土木におけるセメント・コンクリートとのハーモニーに向け「今年はセメント・コンクリートを中心とする見事なハーモニーでわが国を、この世界を丈夫で美しく長持ち、そして豊かにする一年としたい」と杯を挙げた。

その後会場に集まった一同は、それぞれ新年の賀詞を交わしつつ懇談を進め、福田修二副会長の中締めにより盛会のうちに幕を下ろした。

お知らせ

第3回C&Rコンクリート構造物のひび割れ防止・制御セミナー

主催：(株)近代科学社、(株)C&Rコンサルタント(共同主催)

開催期間と時間：2015年4月3日(金)～4日(土)(合計10時間)

1日目 13:00～17:00(4時間)

2日目 9:30～16:30(6時間+休憩1時間)

講師：小野 定(株)C&Rコンサルタント)

開催場所：インプレスグループセミナールーム

(東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング23階)

受講料：55,000円(テキスト代含む、消費税別)

定員：20名

申込方法：参加申込書を明記の上、FAXまたは、E-mailで申込み

申込み・問合せ先：(株)近代科学社 セミナー事務局(担当：石井)

☎162-0843 東京都新宿区市谷田町2-7-15 近代科学社ビル

E-mail: seminar-info@kindaikagaku.co.jp

☎03-3260-6161 ☎03-3260-6059 <http://www.kindaikagaku.co.jp>